

# ましみずの里



No. 4  
R元. 8. 23  
校長  
海老洋一

～自分で考え、みんなで学び合い、くらしを自分たちで考えてつくる子どもを育みます～

## なりたい自分に向い、自分をよりよく変える2学期に！！

18日の日曜日にPTAの資源回収があり、みなさんのおうちや地域の方々からたくさんの新聞紙や雑誌、段ボール、ピン等をいただきました。この集めた資源をお金に換えて、みなさんのこれからの勉強に使わせてもらうのです。このようにみなさんはおうちの方はもちろん、地域の方々からも大切に思われて学校生活を送れていることを心に留めて過ごしていきたいでしょう。



さあ、今日から2学期の84日間が始まりました。みなさんは、毎日どのように過ごしたいと思っているのでしょうか？別の言い方をすると「みなさん、2学期の自分のめあては何ですか？そしてそのためにあなたは何かをして、何ができるようにしたいのですか？つまり、どんな自分になりたいのですか？」ということです。今日は、そのお話をします。

2学期、私がみなさんに期待することはこれまでと同じです。一人一人が大人になるために、自分たちの生活を、くらしを自分たちで考えてつくるということです。高揃小学校での勉強やくらしの全てで、めあてをもって、1学期の自分の学習してきたことふりかえり、もっとよくするためにはどうしたらよいかに気づき、自分で、そして友達とよく考えて、みんなで学び合い、行動や表現をしてみることを2学期もがんばってほしいのです。

高揃小学校は、みんなで学び合う学校ですから、2学期からも、先生や友達の話をよく聞いて、特に仲間である友達のことをよくわかってあげようという気持ちを持って学習を積み上げてほしいと私は思っています。しかし全てがうまくいくわけではありません。失敗することもあるかもしれません。そういう時でも、ふりかえり、みんなで学び合い、自分で考えていく毎日をつくっていくということが大事なくらし方です。なぜならば、それを繰り返していく毎日の積み重ねが、一人一人が伸びること、成長につながると思っていますからです。そこで、1つだけ確認しておきたいことがあります。それは、自分で考えて、よりよいくらしをつくるのは、先生方ではなく、みなさん一人一人だということです。つまり、自分でよく考えて、自分をよりよく変えていくのは、みなさん一人一人なのです。では、今日から始まる2学期、自分をよりよく変えていくために、どのようなめあてを立てればいいのでしょうか。4つのヒントを教えます。

- ①自分のめあては、どんな自分になりたいのか、はっきりさせて決める。
- ②自分のめあては、自分が努力すれば、もう少しでできるかもしれないめあてにする。
- ③その決めためあてに向けて、具体的に自分で何をしていくのかを決めて、取り組んでいく。
- ④途中でなかなか思うように進まない時は、一度立ち止まって、めあてや取組を考え直す。

今日から始まった2学期。運動会やましみず発表会という大きな行事もあります。みなさん、失敗を恐れず「ふりかえり、気づき・見通し、みんなで学び合い、自分の考えを表現して」毎日を創っていきましょう。

＜8月21日始業式 校長講話より抜粋＞

### 2学期がんばりたいこと

五年 石山 美沙樹



私が2学期がんばりたいことは三つあります。一つ目は算数です。わり算の筆算で商を一の位まで求めて余りを出す問題がわからない時があります。克服できるように聞いたり復習したりします。二つ目はあいさつです。私は今年運動会のアナウンス部になったので、はきはきとした大きな声で、地域の人や見守り隊の人に自分から進んで元気なあいさつをしたいです。元気なあいさつは私も相手もうれしい気持ちになるので今まで以上にがんばりたいです。三つ目は運動です。運動会で私はリレー選手に選ばれています。でも学年女子で二位です。今年は体をきたえて、一位をとれるようにがんばりたいです。

### 2学期がんばりたいこと

二年 うめつ みなと



ぼくは、文しょうもんだいがにが手です。だから、まい日ゆっくり本読みをします。テストの時は、文をゆびでなぞりながら二回読むようにします。かけ算のべんきょうが始まるので、九九カードをつかってまい日れんしゅうしておぼえます。一学期のあいさつ週間の時、あいさつもうで、四十人くらいにかつことができました。二学期は、四五人にかつようにながらばります。二学期に、うんどう会があります。今年、八十mでうで、一いかに二いになりたいです。そのために、お父さんと一しょにはしります。

一いかに二いになりたいです。そのために、お父さんと一しょにはしります。

# 運動会

## に向けた学習がはじまりました。

「自分で考え、みんなで学び合い、くらしを自分たちで考えてつくる子供」  
を育てる運動会をみんなで創りあげます。

8月23日（金）運動会結団式で全児童に伝えました。

※運動会当日、時間短縮のため、開会式で校長やPTA会長さんの話は、今年から行いません。

今年の運動会のスローガンは、『心を1つに 全力100%!』です。このスローガンに込められている意味をみなさん一人一人がよく考えて、運動会学習を始めていくことが必要ですし、そのことがとっても大切な学習です。つまり、みなさん一人一人が「同じ組の友達と、心を1つにするって、何をすることかな？どうすると心1つになれるのかな？」を考えることです。また、「全力100%!」って、自分も友達もどうしていくことなのかな？」と考えて、行動して学習に取り組んでいくことです。では、どうすればいいのでしょうか。そのことを考えるヒントを3つ話します。

1つ目、「心を1つに」ということです。これは、まず自分で考えて自分のすべきことをすること、そして自分の周りの相手、友達のことをどれだけわかって、考えられるかがポイントです。団体種目の学習では、上の学年の人は下の学年の人のことを具体的に考えていくことが大切です。下の学年の人は、上の学年の言葉をよく聞き、動きをしっかりと見て、学んでいくことがとても大切です。「心を1つに」するためには、自分だけ、できていてもだめです。自分の周りの友達や下級生のことをわかってあげながら、一緒に学習に取り組んでいく毎日の積み重ねが、その組全体の力になっていきます。

2つ目、「全力100%」ということ。これは、みなさん一人一人が、「自分の持っている全部の力100%を出せるか、出せないか」ということがポイントです。つまり、勝ち負けに関係のある、得点のことをみなさんがしっかり見通しをもって、競技や応援に取り組んでいくことが大切です。一人一人が自分の持っている「全力100%」出しきること、みなさん一人一人が「たし算の人」にならなければ、その組が勝つことにはつながらないかもしれません。さらに、友達の全力が100%出せるように応援をがんばることも、組全体の全力100%につながると思います。

3つ目、運動会学習は、1年生から6年生まで6つの学年が力を合わせて一緒につくる学習だということ。運動会学習は、運動会のふりかえりを行う日9月10日までの毎日が運動会学習だということ。運動会当日は、見に来て下さる家族や、地域の人たちへの運動会学習の発表会と考えて学習に取り組みましょう。

結びの話です。運動会学習では、勝ち負けがはっきりします。でも、たとえ勝っても、たとえ負けても、「心を1つに 全力100%」のスローガンをめざし、『なりたい自分』に向かって取り組む運動会学習は、きっとみなさん一人一人を成長させます。そして、その時に自分の健康管理をしっかりすることも大事なことです。睡眠や栄養、水分をしっかりとって、熱中症を予防しましょう。もし具合が悪くなったら、すぐに教えてください。また、まわりの友達が気づいて先生達に教えてくれることもあるかもしれません。運動会学習に一生懸命に取り組むことと熱中症にならないこと、どちらも大切です。

<8月23日結団式 校長講話より抜粋>

### 保護者の皆様へお願いします

★250名の体力・運動能力はみんな違います。一番心配されるのは、熱中症です。室内外を問わず、長時間の学習時は十分に気をつけます。水分補給や健康観察をこまめに行います。ご家庭でも、水筒を必ず持たせて、健康管理に十分目を配ってくださいますよう、お願いいたします。

## もし、交通事故にあったら「大丈夫!」ではありません!

市内で自転車に関わる事故が多発しています。車や自転車同士の衝突事故、また歩行者との接触事故等です。その時に、相手から「病院へ行こう。」と言われたのに「大丈夫です。」と答えたり、「大丈夫ですか?」と聞かれて「大丈夫です。」と言ったりして、その場から相手が立ち去ってしまう事案があるとのことです。場合によっては「当て逃げ事案」になってしまいます。被害者でも加害者でも、事故に遭ってしまったら「大丈夫。」とは言わずに、相手へ「家(学校)、警察へ連絡してください」と伝えるよう、ご家庭でも話してください。

